

学校支援ボランティアの活動を紹介します！

学校支援ボランティア活動は、知識や技能を学校での教育活動の支援に役立てるボランティア活動です。学校や児童生徒にとってメリットがあるばかりでなく、ボランティア活動をする方にとっても新たな発見や感動があったり、自己実現の場となったり、楽しくすばらしい生涯学習の世界が広がります。



生涯学習のマスコット「マナビィ」
デザイン/石ノ森章太郎

具体的な活動は… 図書の整理・修繕、民話、登下校見守り、昔の遊び、ミシン操作の補助、生花・畑の手入れ、和楽器の演奏、水泳指導、登山補助、自習の見守り、調理実習の補助、木工細工 など

田野中学校

例年、春には地域の農家の方にお世話になり、田植えの体験活動をさせていただいたり、冬には、郷土料理をはじめ、調理実習の指導をさせていただいたりしていました。残念ながら令和2年度は、コロナ禍で計画していたものがすべて実施できませんでした。

この状況が少しでも早く改善されて、地域の方々からたくさんのことを学ばせていただける日が来ることを願っています。

益子中学校

本校では、学校支援コーディネーターの方々と年2回会議を行い、年間計画及び反省を行い、活動の充実を図っています。今年度は、コロナ禍により、地域の方々に創立記念日の記念講演が開催できなかつたり、1年生の総合的な学習での地域探求活動も内容を縮小せざるを得なくなつたり、例年に比べて十分な活動ができなかつたです。

その中でも、特別支援学級における調理実習指導は開催することができました。ボランティアの方に来校していただき、益子町のB級グルメ「益子揚げ」作りに挑戦しました。生徒達もたいへん意欲的に活動し、益子揚げをおいしくいただくことができました。



〈益子揚げ作りの様子〉

七井中学校

今年度はコロナウイルス感染症対策のため、親子奉仕作業が実施できませんでした。そのため、校内環境整備が不十分でした。

そこで、益子里山の会(大岡忠男会長)、床井剛後援会長に、七井中学校東山斜面やテニスコート周辺の除草や樹木の伐採を行っていただきました。



〈地元卒業生の方々による草刈り作業風景〉

田野小学校

今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために、活動が制限されましたが、校内の消毒、読み聞かせ、図書、雅楽演奏等のボランティア活動を行っていただき、大変感謝しております。さらに今年度より、本校は「コミュニティ・スクール」としてスタートし、学校運営協議会において、昔遊びや地域の消防団の避難訓練への参画などのボランティアに対する様々な意見が出され、学校と地域が双方向で子どもたちに向き合うことができました。



〈雅楽って何？〉

益子西小学校

本校では、今年度は、登下校の見守り、サツマイモの収穫、総合的な学習の時間でボランティアの方々に世話になりました。例年、夏休みに実施してきたワークショップができませんでしたが、サツマイモ栽培では、収穫までの手入れをしていただいたおかげで、大きなサツマイモを掘る体験ができました。また、総合的な学習の時間では、各学年のテーマに沿った地域の方々に依頼して講話をいただきました。



〈サツマイモ収穫風景〉

益子小学校

本校では、例年、学校支援ボランティアとして、読み聞かせ、陶芸教室、サマーフェスティバルや低学年の昔遊びの協力などをお願いしたり、図書の修繕や登下校時の見守りなど、たくさんの地域の方々の支援をいただいています。

しかし、今年度はコロナ禍の影響のため、ほとんどの活動ができませんでした。なるべく早く状況が改善され、地域の方々のご協力をいただいて、さらに充実した学校生活がおくれるようになってほしいと思っています。



〈令和元年度の陶芸教室の様子〉

七井小学校

今年度も多くの方々が学校支援ボランティアとして登録してくださいました。しかし、新型コロナウイルス感染症は、学校におけるボランティア活用に大きく影響し、計画の一部でしか活用を図ることができませんでした。第3学年の総合的な学習の時間では、自分が住む地域の学習においてボランティアを招いて講話をいただくことができました。「七井」の地名は地区内にあった「七つの井戸」に由来することなどを知ることができ、貴重な学びの場となりました。



〈総合的な学習の時間「ふるさと七井のいいところ発見」において、大岡忠男氏お招きしての授業風景〉

学校支援ボランティアに関する情報をお寄せください。学校はボランティアを必要としています。自分の経験を活かして活動したい方、何かやってみたくいけど何が出来るかわからない方、お気軽にご相談ください。

発行元：益子町教育委員会 生涯学習課生涯学習係 ☎72-3101 Mail: syougai@town.mashiko.lg.jp